

振り返り資料（基本理念）

本資料は、前回委員会で委員の皆様へ、基本理念の策定に向けたステップとしてご確認いただいた内容と、それに関連した事項です。

太文字部分が、前回委員会で確認済みの内容です。

【計画の作り方について】

- ・ **観光関連事業者にとって今後どうしていくか指針となるようなものであるべき。** 市の方 向性を出すことで、民間事業者がやることを考え、投資しようと思えるような形。さらに観光事業者に限らず、様々な事業者がそこに紐づいてやれることを考えてもらえる と良い。
- ・ **基本理念として観光事業者をメインに考えたときに、観光業の安定的な経営がテーマとして挙げられる。** 観光業が安定的に経営していくために、函館で大きな課題となっているのはオフシーズンの平準化。
- ・ 観光は様々な業種に多様に波及する産業であり、そのことが分かりやすく市民や各事業者、業界に知れ渡れば、多くの人に関わりを持って行って、もっと大きな産業になるとしたら、とても夢のある街になる。 そういったことが表現出来ればとても良い。

【観光消費額と波及効果について】

- ・ 函館市の観光産業の振興と他産業への波及等による経済波及効果により、函館市産業及び市民の生活も豊かにすることを表す。
- ・ 消費額を増やす ということでコンセンサスが取れるのであれば、そこからひも解いていくのが良い。
- ・ 観光消費額は、わかりやすく観光業をアピールすることができる数字。（函館市の観光消費額は 2,000 億円規模。 これは市内製造業の出荷額（1,800 億円）よりも大きい。）